

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称		平成 22 年度 政策経営会議（第 1 回）
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		平成 22 年 6 月 1 日（火） 午後 1 時 00 分～2 時 15 分
開催場所		区長応接室
議題		1. 平成 22 年度豊島区補正予算（案）について
公開の 可 否	会 議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行うため。
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	財政課長、財政係長、子ども家庭部長、子育て支援課長、生活産業課長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

NO. 1

案件 1：平成 22 年度豊島区補正予算（案）について

（1）案件の説明

一般会計補正予算（第 1 号）68,849 千円を第 2 回定例会に提案したい。

（2）主な意見と質疑

区 長：緊急雇用創出事業として 6 件の事項があげられているが、区としての補助額の上限は決められているのか。

説明者：区ごとの上限は提示されていない。

区 長：今回提案されている事業については、承認を受けているのか。

説明者：内定をもらっている。

区 長：厳しい財政状況ということもあり、補助制度を有効に活用してもらいたい。

副区長：今回の補正予算に、長崎三丁目児童遊園用地と千早材料置場との交換における差額分の歳入が計上されていないので検討してもらいたい。また、待機児対策であるが、認証保育所の誘致についても何件か話がきている。まだ具体化する予定はないのか。

委 員：長崎三丁目児童遊園用地と千早材料置場との交換における差額分の歳入については検討したい。認証保育所については、これまで条件が合わず断念してきたが、今後、本格的に進めていく予定である。

説明者：子ども手当の創設により、私立幼稚園就園奨励費補助金の補助単価に変更が生じ、国庫補助金額が減額されることになった。給付対象者間の公平性、景気や近隣区の動向を勘案し、前年度の補助限度額に達するまでの額を補填したい。

副区長：対象人数はどれくらいなのか。

説明者：就園奨励費補助金交付者の 55%程度であり、第 1 子 420 人、第 2 子 35 人ほどである。

委 員：今後、子ども手当の満額支給や、扶養控除の変更もあり、今後の動向を見定める方法もあるのではないかと。

副区長：今後見直しの必要があると思うが、近隣区の状況や給付対象者間の公平性もあり、進めていいのではないかと。

説明者：個人消費の拡大と地域商店街の活性化を図るため、プレミアム付き区内共通商品券の発行事業に対して補助金を交付し支援を行いたい。

区 長：関東財務局への報告もあるので、適正に実施してもらいたい。

副区長：実施時期はいつ頃なのか。

説明者：10 月を目途に実施したい。

区 長：(仮称)西部地域複合施設文化拠点準備事業経費の補正について、文化拠点の基本計画を策定となっているが、これは来年度予定の基本設計と並行してはできないのか。

委 員：特殊な建物であるので、先にミュージアム系機能における建築与件を決めておかないと設計に入れない。これまでは総論を議論してきており、今後それを具体化していく必要がある。

(3) 結論

歳入 1 件 (公有財産売り払い収入) 歳出 1 件 (みどりの基金積立追加) を追加して平成 22 年度豊島区補正予算 (案) を第 2 回定例会に提案する。

会議の結果	1. 平成 22 年度豊島区補正予算(案)について ⇒決定
提出された資料等	1. 平成 22 年度豊島区補正予算 (案) 平成 22 年度豊島区補正予算 (案) 説明用資料 平成 22 年度就園奨励費補助金 区補填事業